

大学院 《●博士前期課程》

創発科学研究科

未来を創発する人材を育てます

創発科学研究科は、教育・人文、法学、経済学、工学の4つの分野を軸としてそれぞれを専門分野としながら、課題解決方法をしっかりとデザインでき、かつ、複数の学問分野から得られた多様な知識や技術を協調的に組み合わせることのできる能力を有し、未来において新産業の創造や地域が直面する新課題の解決に貢献できる人材を養成することを目的に令和4年4月に開設されました。



「4分野の継承」と「創発」 2つの概念は、
補いあう関係にあります。

◇育成する人材イメージ

教育・人文分野を基軸に学ぶ学生

「持続共生社会」、「子ども学」、「人文的知識」をキーワードに新たな価値・社会像の提案と具現化ができる人材

法学分野を基軸に学ぶ学生

企業法務分野(税理士、司法書士など)や公共分野(公務員など)に必要な学識・能力、政策／法務能力を有した人材

経済学を基軸に学ぶ学生

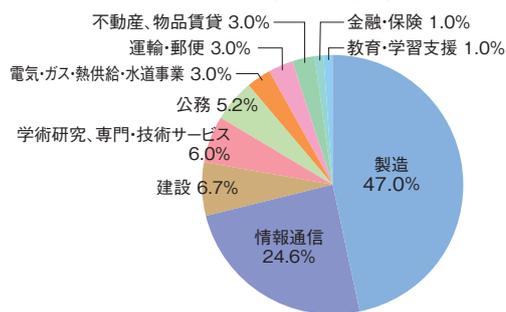
地方自治体や経済界で活躍できる人材、ローカルな価値、地域資源の保全や活用ができる人材

工学を基軸に学ぶ人材

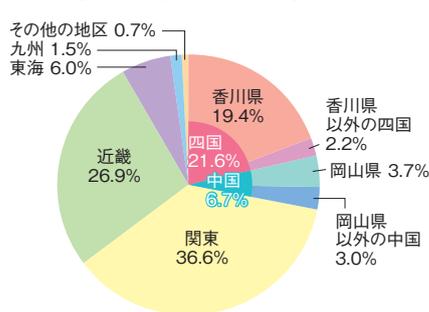
以下をキーワードとして複数のユニットを編成し、人材育成を行っています。

「数理・データサイエンス」、「建築物の設計」、「センシング、通信ネットワーク、人工知能・解析技術」、「ヒューマンインタフェースデザイン能力、セキュリティリスクマネジメント能力、情報システムの設計・開発」、「材料力学・熱力学・流体力学・機械力学・システム(情報)の統合化による機械基盤技術」、「知能ロボットシステム」、「計測を通じた機械システム開発」、「材料科学」、「光・量子材料科学」、「インフラに対する新しいアセットマネジメント手法」、「環境科学に基く循環型環境デザイン」、「危機を複眼的に解釈し、危機から生じる被害の軽減・回復」

業種別就職状況
(2025.3 修了)



地域別就職状況
(2025.3 修了 ※進学者を除く)



出身都道府県別
修了見込者数 (2027.3)

香川	41
岡山	24
愛媛	12
兵庫	10
中国	7
大阪	5
三重	5
徳島	4
高知	4
京都	3
島根	3
愛知	3
その他	19
計	140 (人)

主な就職先

アクセンチュア、イマイ、STNet、大倉工業、鹿島建設、京セラ、JFEスチール、四国電力、四国電力送配電、四国旅客鉄道、大王製紙、大成建設、タダノ、TDK、東急設計コンサルタント、日亜化学工業、日東電工、日本電産(現:ニデック)、富士通、マツダ、三井化学、三菱ケミカル、四電工、リコー、中国地方整備局 など

大学院創発科学研究科(博士後期課程)

■社会創発プログラム ■先端工学デザインプログラム ■レジリエント社会共創プログラム

2024年4月に創発科学研究科博士後期課程(博士)が開設されました。博士後期課程を通じて、本学内からの進学者、地域社会を構成する社会人など多様な人材の受入と人材の輩出の好循環を形成し、持続可能な地方分散社会を形成することを理念のひとつとしています。

博士後期課程が養成を目指すのは、ある分野において知を深化させながら、分野を融合させて見出した画期的な知や解決の方策を、単に解決手法の提案に留まらず、地域社会と連携しながらそれらを実装に移すことができる人材です。

※創発科学研究科について、詳しくは https://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_sce/ をご覧ください。